

## 防犯講習会

開催日時：3月12日 18：00－19：30

場所 宮前倶楽部

亀有警察署 露本警部補、小野巡查長

参加者：町会役員、町会員 約20名

記録者：大沼

### 要旨：

防犯対策で、闇バイト等による強盗が入るリスクはどこでもあり、これが正しいといった正解はない。一般的な防犯対策の上で、起きた時のシミュレーションを家族や知人、あるいは町会で共有し、話し合う事が大事。110番通報が大事になるが、犯人が家に侵入するまでの間に110番できるような時間をいかに作るかなどが対策のポイントとなる。

### 特殊詐欺に関する情報

2024年 亀有警察区域で56件 被害額1億6千万円、2025年は現在までで17件、被害額2700万円、2024年東京都全域では3494件 被害額153億円となっている。

### ビデオからの特殊詐欺の例の紹介

#### 偽警察官

携帯からマネーロンダリングをしている等、言いがかりをつける手口。偽の逮捕状、偽の警察手帳を見せられ口座番号などを知られる。

#### 架空請求詐欺

携帯で不審なサイトに入り込んだと言いがかりをつけられ、カスタマーサポートセンターに回され、裁判沙汰になると脅される。支払期限は過ぎているが、今なら間に合うと言われコンビニで電子マネーを購入しだまし取られたのに気づかないまま、次々に別の要求（サイバー保険費用など、本来かからないものへの加入）をされ、だまし取られる。

#### オレオレ詐欺のニューパターン

息子が事故で喉をやられる－医者登場－息子（声が違うが事故の為にごまかされる）－受け子が来る

#### サポート詐欺

－パソコン画面がフリーズ－カスタマーサポート画面につないでしまうと詐欺犯人につな

がりパソコンが遠隔操作される。

情報として取られてならないものは預金残高。自宅にお金が多くあることが知れると強盗に入られる危険性が高くなる。

今後の対応として必要な事：

—非通知の電話には出ない。

自宅の電話に以下の機能を設置する：

—自動通話録音の機能を設置

—相手の電話番号をディスプレイに表示機能設置

—海外からの詐欺の電話が多いので、海外からの通信機能停止を行う

[手口一覧と今日からできる対策 | 警察庁・SOS47 特殊詐欺対策ページ](#)

詳細情報は、上記の警視庁の HP から参照できます。また今回亀有警察からも書面で案内いただいた、海外からの通信機能の停止の申し込みは、この HP の[外国からの電話の利用休止](#)からも可能。